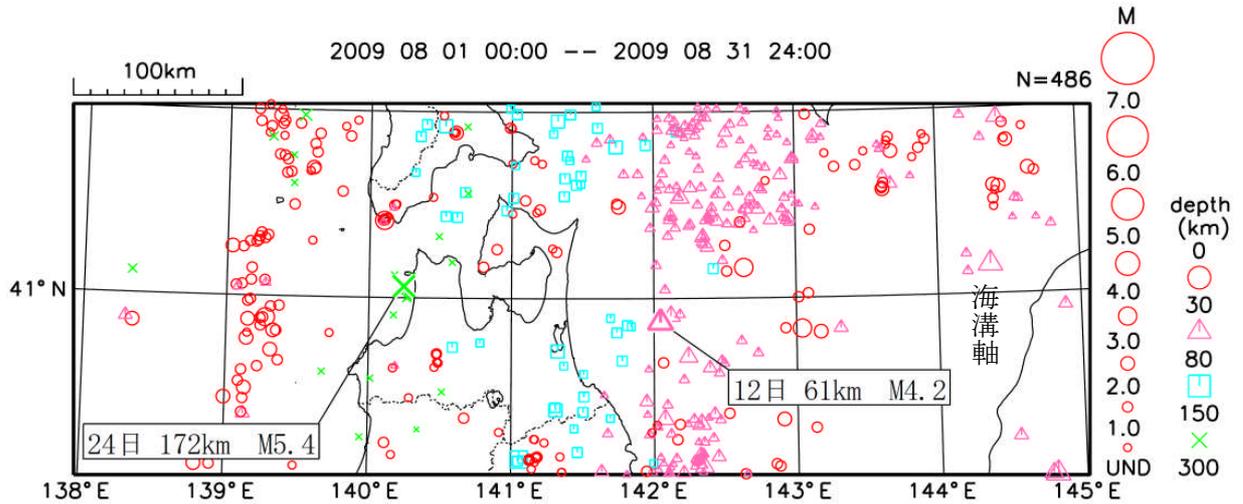


青森県とその周辺の地震活動図

2009年 8月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった場所）の真上にあたる場所

M（マグニチュード）：地震の規模

【8月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺（図の領域内）を震源とする地震は486回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は10回であった。

9日19時55分に東海道南方沖の深さ333km(図の領域外)でM6.8の地震が発生し、北海道から西日本にかけて震度4～1を観測した。県内では、八戸市、六戸町、東北町、五戸町、南部町、階上町、おいらせ町、東通村で震度2を観測したほか、全域で震度1を観測した。この地震は、沈み込んだ太平洋プレートで発生した地震である。太平洋プレート内部を伝わる地震の揺れは、周りに比べて減衰が小さいため、震央付近より海溝に近い太平洋沿岸付近で大きい揺れを観測する「異常震域」となった。

12日17時51分に青森県東方沖の深さ61kmでM4.2の地震が発生し、北海道、青森・岩手県で震度2～1を観測した。県内では、八戸市、南部町、階上町、東通村で震度2を観測したほか、全域で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した地震である。

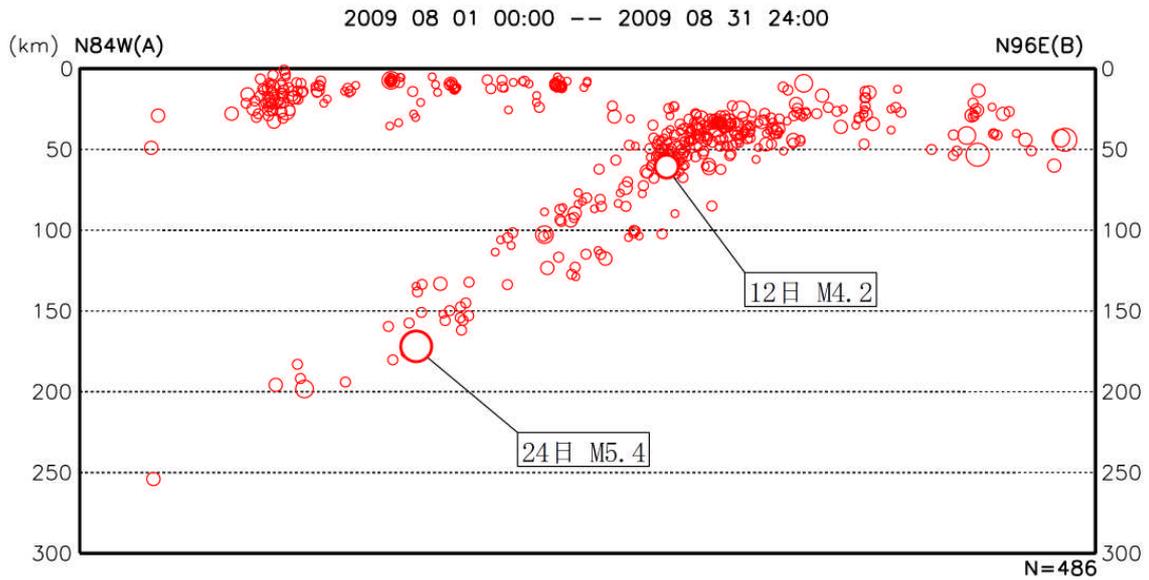
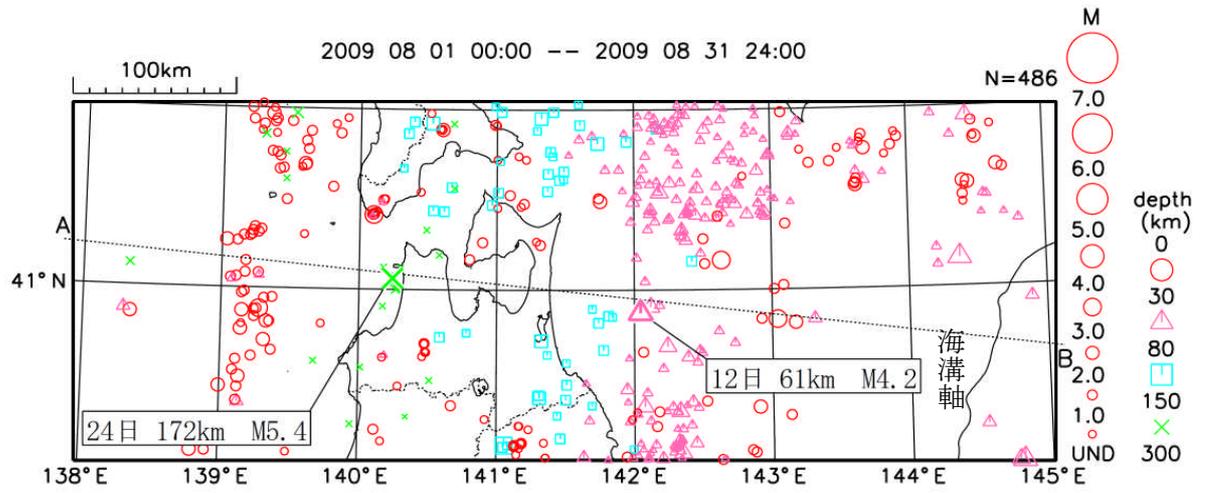
13日07時48分に八丈島東方沖の深さ57km(図の領域外)でM6.6の地震が発生し、北海道から近畿地方の一部にかけて震度5弱～1を観測した。県内では、東北町、五戸町、南部町、東通村で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートの沈み込みに伴い発生した地震である。

24日14時26分に青森県西方沖の深さ172kmでM5.4の地震が発生し、北海道、青森・秋田・岩手・宮城・福島県で震度3～1を観測した。県内では、階上町、東通村で震度3を観測したほか、全域で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した地震である。この地震も、「異常震域」となった。この地震の震源付近では、2008年9月22日にM5.6（青森県で最大震度3）の地震が発生している。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは再調査された後、修正されることがある。

断面図（震央分布図のA点からB点の断面における震源の深さ）



青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

期間 2009 年 8 月 1 日～ 2009 年 8 月 31 日

No. 1

発震時 月日時分	震央名	北緯	東経	深さ	規模
8. 2 02:59	岩手県内陸北部 青森県 震度 1	40° 08.2'	141° 03.3'	103km	M3.9
		八戸市湊町	八戸市内丸*		
8. 3 02:10	岩手県沖 青森県 震度 1	40° 05.6'	142° 20.8'	34km	M3.8
		八戸市湊町	八戸市内丸*	青森南部町苫米地*	
8. 4 08:09	岩手県沖 青森県 震度 1	40° 21.1'	142° 04.5'	50km	M3.8
		八戸市湊町	おいらせ町中下田*		
8. 9 19:55	東海道南方沖 青森県 震度 2 震度 1	33° 07.6'	138° 24.2'	333km	M6.8
		八戸市内丸*	八戸市南郷区*	六戸町犬落瀬*	
		東北町上北南*	五戸町古館	青森南部町苫米地*	
		階上町道仏*	おいらせ町上明堂*		
		おいらせ町中下田*	東通村小田野沢*		
		青森市浪岡*	青森鶴田町鶴田*	つがる市木造*	
		つがる市柏*	つがる市稲垣町*	藤崎町西豊田*	
		平川市猿賀*	八戸市湊町	十和田市西十二番町*	
		三沢市桜町*	七戸町七戸*	七戸町森ノ上*	
		東北町塔ノ沢山*	三戸町在府小路*		
		五戸町倉石中市*	田子町田子*	むつ市金曲	
		むつ市川内町*	大間町大間*	東通村砂子又*	
8.10 03:26	岩手県沿岸北部 青森県 震度 2 震度 1	39° 30.6'	141° 50.3'	95km	M3.9
		八戸市内丸*	八戸市南郷区*	青森南部町平*	
		階上町道仏*			
		八戸市島守	八戸市湊町	東北町上北南*	五戸町古館
		田子町田子*	青森南部町沖田面*		
		青森南部町苫米地*			
8.12 17:51	青森県東方沖 青森県 震度 2 震度 1	40° 52.3'	142° 02.7'	61km	M4.2
		八戸市湊町	八戸市内丸*	青森南部町平*	
		階上町道仏*	東通村小田野沢*	東通村砂子又*	
		平内町東田沢*	蓬田村蓬田*	八戸市島守	
		野辺地町田狭沢*	野辺地町野辺地*	七戸町七戸*	
		七戸町森ノ上*	横浜町林ノ脇*	横浜町寺下*	

(震度つづく)

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

期間 2009 年 8 月 1 日～ 2009 年 8 月 31 日

No. 2

発震時 月日時分	震央名	北緯	東経	深さ	規模	
(震度続き)	震度 1	東北町塔ノ沢山* 五戸町古館 むつ市金曲 佐井村長後*	東北町上北南* 五戸町倉石中市* むつ市金谷*	六ヶ所村尾駱 青森南部町苫米地* むつ市川内町*		
8.13 07:48	八丈島東方沖	32° 52.1'	140° 49.5'	57km	M6.6	
青森県	震度 1	東北町上北南* 東通村小田野沢*	五戸町古館	青森南部町苫米地*		
8.22 07:36	青森県東方沖	40° 41.1'	142° 14.4'	46km	M3.5	
青森県	震度 1	八戸市湊町 八戸市内丸*				
8.24 14:26	青森県西方沖	41° 03.6'	140° 14.6'	172km	M5.4	
青森県	震度 3 震度 2	階上町道仏* 青森市花園 五所川原市太田 五所川原市金木町* 青森鶴田町鶴田* つがる市稲垣町* 外ヶ浜町平舘* 鱒ヶ沢町舞戸町* 田舎舘村田舎舘* 八戸市南郷区* 野辺地町野辺地* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 青森南部町苫米地* おいらせ町中下田* むつ市川内町*	東通村小田野沢* 青森市中央* 五所川原市敷島町* 蓬田村蓬田* つがる市木造* つがる市車力町* 中泊町小泊* 藤崎町西豊田* 八戸市湊町 三沢市桜町* 七戸町七戸* 横浜町林ノ脇* 五戸町古館 むつ市金曲 大間町大間* 平内町東田沢* 外ヶ浜町三厩* 弘前市五所* 深浦町岩崎* 平川市柏木町* 十和田市西二番町* 十和田市奥瀬*	板柳町板柳* つがる市柏* つがる市車力町* 鱒ヶ沢町本町 藤崎町水木* 八戸市内丸* 野辺地町田沢狭* 七戸町森ノ上* 横浜町寺下* 青森南部町平* おいらせ町上明堂* むつ市金谷* 東通村砂子又* 今別町今別* 中泊町中里* 深浦町深浦 西目屋村田代* 平川市碓ヶ関* 八戸市島守 十和田市西二番町* 三戸町在府小路* 五戸町倉石中市*		
	震度 1	五所川原市相内* つがる市森田町* 弘前市賀田* 深浦町深浦中沢* 平川市猿賀* 八戸市島守				
(震度つづく)						

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

期間 2009 年 8 月 1 日～ 2009 年 8 月 31 日

No. 3

発震時 月日時分	震央名	北緯	東経	深さ	規模
(震度続き)	震度 1	田子町田子* 青森南部町沖田面* 新郷村戸来* むつ市大畑町中島* むつ市脇野沢* 東通村尻屋* 風間浦村易国間* 佐井村長後* 佐井村佐井*			
8.25 02:22	浦河沖	42° 08.9'	142° 47.9'	32km	M4.5
青森県	震度 2	八戸市南郷区* 青森南部町平* 階上町道仏* 東通村小田野沢* 東通村砂子又*			
	震度 1	八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 野辺地町田狭沢* 野辺地町野辺地* 七戸町七戸* 七戸町森ノ上* 六ヶ所村尾駁 五戸町古館 青森南部町苦米地* おいらせ町上明堂* おいらせ町中下田* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島*			

(注) 使用した震源要素等は暫定値であり、後日変更されることがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または独立行政法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、気象庁、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構のデータを基に作成しています。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）、東京大学の臨時観測点（駿河1、駿河2）のデータを利用しています。

東海地震関連情報について

8月11日05時07分頃に駿河湾の深さ23kmでM6.5の地震が発生し、静岡県内で最大震度6弱や震度5強を観測したほか、中部地方を中心に、東北地方から四国地方にかけて震度5弱～1を観測しました。また、この地震により05時10分に伊豆諸島と静岡県に津波注意報が発表されました（焼津で05時26分に最大波0.3m、御前崎で05時46分に最大波0.4mを観測）。

気象では、この地震の発生により「東海地震に関連する情報」として「東海地震観測情報」を発表（第1号は07時15分、第2号は09時10分、第3号は11時20分にそれぞれ発表）しました。

なお、今回の地震は、想定される東海地震に結びつくものではないと判断されました。

今回の情報は、平成16年1月に情報体系が変更されてから初めての発表となりました。

東海地震に関連する情報は三種類あり、危険度が低い情報から順に「東海地震観測情報」→「東海地震注意情報」→「東海地震予知情報」となります。

各情報は、次のような場合に発表します。

「東海地震観測情報」・・・観測された現象が東海地震の前兆現象であると直ちに判断できない場合や、前兆現象とは関係がないとわかった場合。

「東海地震注意情報」・・・観測された現象が前兆現象である可能性が高まった場合。

「東海地震予知情報」・・・東海地震の発生のおそれがあると判断した場合。

これらの情報のうち「東海地震注意情報」により、防災関係機関の防災準備行動が開始されます。また、警戒が必要な地域では、必要に応じて児童・生徒の帰宅、旅行や出張の自粛等の対応がとられることになります。

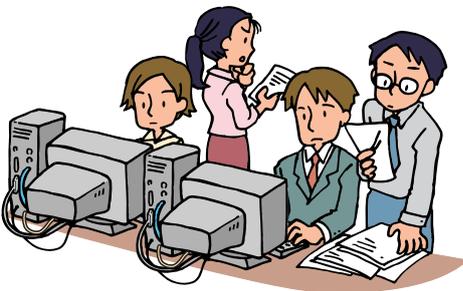
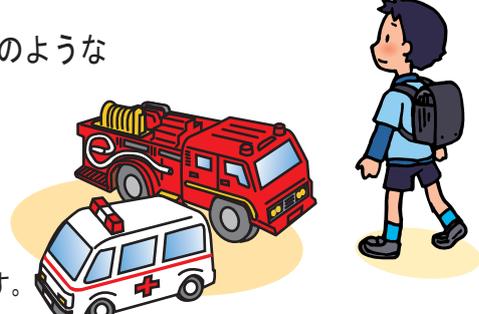
前兆をとらえるための科学技術には限界があり、前兆がとられず情報発表がないまま地震発生に至ることもありえます。日頃から災害への備えをしておくことが大切です。

詳しい資料及びQ&Aは、下記のURLをご参照ください。

詳しい資料：<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/tokai/20030728tokai.pdf>

Q&A：http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/hantekai/qa/index_qa.html

すべての情報は、自治体の広報やテレビ・ラジオ等を通じて住民の方に伝えられます。

情報名	主な防災対策
<h2>東海地震観測情報</h2> <p>観測された現象が東海地震の前兆現象であると直ちに判断できない場合や、前兆現象とは関係がないことがわかった場合に発表されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●防災対応は特にありません。 ●国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます。 <p>住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、平常通りお過ごし下さい。</p> <p style="text-align: center;">(防災準備行動開始)</p> 
<h2>東海地震注意情報</h2> <p>観測された現象が前兆現象である可能性が高まった場合に発表されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●東海地震に対処するため、以下のような防災の準備行動がとられます。 <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じ、児童・生徒の帰宅等の安全確保対策が行われます。 ○救助部隊、救急部隊、消防部隊、医療関係者等の派遣準備が行われます。 ●気象庁において、東海地震発生につながるかどうかを検討する判定会が開催されます。 <p>住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、政府や自治体などからの呼び掛けや、自治体等の防災計画に従って行動して下さい。</p>  
<h2>東海地震予知情報</h2> <p>東海地震の発生のおそれがあると判断した場合に発表されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「警戒宣言」が発せられます。 ●地震災害警戒本部が設置されます。 ●津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます。 <p>住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」及び自治体等の防災計画に従って行動して下さい。</p> 

危険度

各情報発表後、東海地震発生のおそれなくなったと判断された場合は、その旨が各情報で発表されます。